



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

2131

会 長	野口 宏	会長エレクト	中村友彦	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	高橋 清	幹 事	新村千成		大和中央ビル 301
プログラム・クラブ会報委員会					TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
例 会 場	辻 彰彦	橋本日吉	板垣克浩		E-mail : naka-office@ynrc.jp
	きらぼし銀行	大和支店 4F (毎週木曜日)			URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

「世界に希望を生み出そう」

RI会長 ゴードンR. マッキナリー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「リスタート みんなで語ろう 夢のつづきを」

【本日のプログラム】 6月13日 第6回クラブ協議会「年度終了にあたり」 会長、幹事

【次回予告】 6月20日 最終例会挨拶「一年を顧みて」 会長、幹事

【第2125回例会】 令和6年6月6日(木) 【SL】 中村 友彦 君 【司会SAA】 岸 幸博 君

【斉唱】「君が代」「四つのテスト」

会長の時間 野口 宏 会長

皆さん、こんにちは。

6月に入りました。昨日は大和商工会議所30周年の記念式典、橋本、新村両副会頭お疲れ様でした。そしてロータリアンにとって6月は、引継ぎと時期となります。新年度に入って、実際に動き出した後から、方向を変えるのは、なかなか難しくなります。今のアイデアを大事にして準備を進めていただければと思います。

本日の会長の時間は“ロータリー 弱い紐帯の強み”について話したいと思います。私がロータリーに関して話すことは、滅多にありません。避けてきたといいましょうか、なかなか自分の言葉で話すのが難しいからです。

まずは私の会社について、少し話をさせてください。うちの会社の売り上げは大したことはありません。大和市内では、一番古い方の電気工事会社になりますが、規模としては、中の中、まあこのインフレで多少売り上げは上がりましたが、通常は横ばいから微増。ぎりぎり赤字を回避というような状況です。それでもこの複雑

な世の中で生き抜いてこれたのは、少数の取引先に依存していた状態から、多数の取引先と多面的な取引関係の構築が出来てきたからかなと思っています。

これを取引先のメッシュ化と呼ぶそうです。(図により説明)20年以上前は大和にあった車体工業さんとその関連会社のお仕事が売り上げの6、7割を占めていました。その後は公共工事への依存が増え、入札で一喜一憂していた時もありましたが、ここ10年でかなりメッシュ化が進み、多様化が進みました。例えばB社の仕事をしていると、その仕事を見ていた横のB社またはC社、時にはA社からお声が掛かると言った具合です。実際に当社の仕事ぶりを見て頂いてるので、下手な営業もいりません。なんととっても一番嬉しいのは、きっかけとなった現場で働いていた社員です。仕事が評価され、新たな顧客から仕事がくるとなると、私が何も言わなくとも一所懸命に取り組んでくれます。現場が一番の営業だなとつくづく感じます。この新しい繋がりは決して太いものではないですが、しっかりとした信頼感があります。これを弱い紐帯と呼びます。

ここでロータリーにも関係ある重要な理論があります。それは「弱い紐帯の強み」です。これはイノベーションとか何か新しいものの開発をする場合、家族や友人、同業の仲間といった、いつものつながりが強い人々

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 3名(敬称略)
24名	18名	86.36%	82.61%	2名	原嶋、池澤、板垣

よりも、ちょっとした知り合いなど社会的つながりが弱い人々、たとえば異業種の方のほうがいいアイデアを出してくれる可能性が高いというものです。自分と異なる生活スタイル、価値観を持つため、目新しく、有益な情報をもたらしてくれる可能性が高いのです。

これはハーバード大学の研究からもわかっています。様々な課題に対し、その分野の専門家ではなく、かすかに関係があるか、まったく関係ない分野の専門家の方が解決法を見出す確率が10%も高くなることが証明されています。そして更に面白いことに休止中の絆、たとえば昔のクラスメイトや以前所属していた団体の仲間(青年会議所や青年部など)などの絆も新たな視点を生み出す確率が高いそうです。

ロータリークラブは、まさにこの「弱い紐帯の強み」をフル活用できる場と言えるでしょう。地域の経済人が在籍していますが、業種も多様で、自分と異なる価値観を持つ人たちと、ちょっとした知り合いになることが可能だからです。またその中で、昔の仲間(私の場合には青年会議所ですが)と出会えることは、更に出会いの層を重ねるようで、私にとっては貴重な財産となっています。

本日の会長の時間、弱い紐帯はロータリーの魅力の一つだと思います。決して相手を縛るような強い紐帯でないところがいいです。ロータリアンの寛大さはこの弱い紐帯から生じているものだと思います。

“ロータリー 弱い紐帯の強み”本日もよろしく願いいたします。

幹事報告 新村 千成 様

- ①6月のRLレートは1ドル157円です。
- ②地区より2025年カルガリー国際大会のご案内資料が届きました。事務局までお問い合わせください。
- ③ポリオデー会計報告を回覧いたします。

委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 小野 泰弘 委員長

会員誕生日	中村 友彦 君	6月6日
	後藤 定毅 君	6月11日
配偶者誕生日	長野富美子 夫人	6月9日
結婚記念日	野口 宏 君	6月10日

創業記念日 新村 千成 君 6月7日



卓 話

「次年度に向けて」 会長エレクト 中村 友彦 様

「応援しよう 広げよう笑顔」

ステファニーA. アーチックRI会長は、ドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝った時に、浄水器の片方



から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを二人の少年が見て、そのうちの一人が「もう一度魔法を見せて」と言ったことを決して忘れません。もちろん、その浄水器が魔法

法なのではありません。私たちの懸命な活動が少しでも力になれたことを知り、人生が変わったと語っています。このことから、今年度のテーマを「ロータリーのマジック」と掲げています。マジックを生み出すため応援することから始めることができればと思います。応援と支援は同じような言葉ではありますが、負担がより重そうな行動が支援とのことなので、本来は支援を使いたいところですがイメージとして応援という言葉を選びました。

ロータリーの3要素は「友情と奉仕と学び」と教わりました。今年度も親睦活動は移動例会、家族例会、委員会ごとの会合等で親睦を深めたいと思います。

奉仕活動では、継続事業であります松風園の子供たちやそのご家族に、映画鑑賞を通し、笑顔と今後への自信をもってもらえるように映画観賞会の開催、交通事故が無くなることの一助となるために交通事故撲滅大作戦への参加、青少年育成基金による2校の市内小学校への助成を行います。今後も長く繋げていくために財団や米山この他に我がクラブの青少年育成基金へのご寄付もお願いしたいと思います。国際奉仕・姉妹クラブにおきましても、東慶州RCとの交流を続けていきます。このような奉仕活動を通じ、学びの場として一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

また、卓話につきましては、大和市内において応援したくなるものの発見や学びの場になるように、市内で活動されている団体の方々にもお越しいただきたいと思えます。

そして、我がクラブの問題の会員増強維持ですが、楽しむ時間を共有できる仲間を増やすために、DEIを受け入れ、まずは握手から始め積極的に声がけて例会を体験していただきたいと思えます。

会員の皆様、家族・仲間・地域と小さなことから一緒に応援しましょう。そして、笑顔を広げられるようにみんなで楽しみましょう。1年間どうぞよろしくお願ひい

たします。

2023-24年度会長エレクト
ステファニー A. アーチック

McMurrayロータリークラブ
(米国ペンシルバニア州)所属。2024-25年度RI会長。RI理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、RIで数多くの役職を歴任。また、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日(NID)の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテインメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

次年度地区方針

The Magic of Rotary ロータリーのマジック

ロータリー活動は今、大きな変化点にいるように思われます。個人の活動を重視した時代から、多くのメンバーでの行動へ、そして単年度重視の考えから継





続的活動への変化、勿論それは我々へのニーズの変化に対しての対応であり、必然なのかもしれません。これら時代に即した考えを皆さんと共に議論し合い、合意の基で活動を1年間推進したいと考えます。

ガバナーエレクト 佐々木辰郎 様
大和田園ロータリークラブ

2024～25年度地区
テーマ
ロータリーのマジックを
行動で示そう！

1.活動の指針
我々会員個々が行動を
起こし、プロジェクトを行
い、募金や寄付を行う
事により、そこにマジック
が起こると信じます。



クラブ活性化の為に共に行動しましょう。

2.クラブ活性化の為に施策

- ・現会員のスキルの再認識・新会員の入会活動
- ・新クラブの結成と育成を行おう。

3.数値目標

- 1.会員増強 1 クラブ純増 2 名目標
- 2.寄付目標 ロータリー財団 200ドル/人 ポリオ推進 40ドル/人 各クラブ 1 名以上の恒久基金への寄付 (ベネファクター1,000ドル)を奨励 米山記念奨学 20,000 円以上/人 (普通寄付+特別寄付) 5,000 円以上/人 (普通寄付目標)
- 3.マイロータリーへのクラブ数値目標記入 100% 目標(3 年継続計画中)

4.行動目標

- 1.クラブと地区の更なる連携強化 (地区委員会とクラブ委員会の連携強化)
- 2.地区委員会の見直しとメンバーのスリム化
- 3.ロータリーマジックの実施 各クラブの実施プロジェクトの中で新鮮で、効果のあるプロジェクトに ロータリーマジック賞を表彰し・紹介する。
- 4.各クラブ 1 プロジェクトの実施の推進
- 5.会員増強・維持の為に、増強に効果のあったクラブの実施内容を 各クラブへ紹介と表彰
- 6.ポリオ根絶のためのロータリーディの開催
- 7.カナダ・カルガリー世界大会への参加要請

スマイルボックス 中村 友彦 副委員長 本日 ¥9,000 累計 ¥485,530

野口 宏 会長、新村 千成 幹事

中村会長エレクト、本日頑張ってください。いよいよですね。

長野 俊八 君

家内の誕生日、祝って戴きありがとうございます。

高橋 清 君

中村 友彦会長エレクト、次年度に向けての卓話、楽しみに拝聴いたします。

岸 幸博 君

創業記念日と入会記念日のお祝いありがとうございます。

橋本 日吉 君

土屋 大輔会員、本日の3分間スピーチ楽しみです。頑張ってください。

石川 達男 君

本日は令和6年6月6日です。何か良いことがあります。中村会長エレクトよろしくお祈いします。

土屋 大輔 君

遅れましたが、入会記念のお祝いありがとうございます。あつという間の一年でした。

中村 友彦 君

誕生日のお祝いありがとうございます。今日で51歳になりました。人生100歳と言われ、やっと折り返しです。